


小平市観光 エリアマップ

～一橋学園駅・鷹の台駅周辺エリア～
(南地区)

**西武国分寺線
鷹の台駅**
西口

8 野草観察ゾーン
(玉川上水自生野草を守り育てる会)
商大橋～桜橋



南側緑道に東京都から許可を受けて「自生野草の保護観察育成ゾーン」があります。古くから小平に自生している野草を「自生野草を守り育てる会」の会員が保護、育成しています。この場所でしか育たない草花も多くあります。

**西武多摩湖線
一橋学園駅**
南口

8 なかまちテラス
仲町145



「建築界のノーベル賞」といわれる、プリツカー賞を受賞した、世界的に有名な建築家妹島和世氏設計の公民館・図書館です。1階にはカフェラウンジが併設されているほか、市内で初めて観光情報発信のデジタルサイネージが設置され、人と情報の交流の場となっています。

1 丸いポストのまち こだいら
関根商店付近



小平市内には多くの丸いポストを見かけることができ、都内の自治体で最多の31本も残っています。小平市ではこの愛らしく、ノスタルジックな丸いポストを活かし、「丸いポストのまち こだいら」をキャッチフレーズとしたまちづくりを推進しています。

7 平櫛田中彫刻美術館
学園西町1-7-5 TEL 042-341-0098



日本近代彫刻界の巨匠、平櫛田中(文化勲章受章者、小平市名誉市民)の終焉の館を保存し、広く市民の皆様へ公開するため、開設した施設です。また、貴重な木彫作品は展示館に展示、保存しています。四季折々の花が咲く素敵な庭園を鑑賞することもできます。
【開館時間】10:00～16:00
【休館日】火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月27日～1月5日)
【観覧料】一般300円(団体20名以上220円)、小・中学生150円(団体20名以上110円)

1 玉川上水

2 つつじ公園
上水南町3-8-34



春から初夏にかけて赤、赤紫、ピンク等ツツジの花が色あざやかに公園をいろどります。ツツジのほか、アオキ、イチヨウ、ケヤキなどの樹木も植えられ、人工池もあり、こだいら秀景25の一つにも選ばれています。

7 熊野宮 (武蔵野乃一本榎跡)
仲町361



神明宮の神主宮崎主馬は、名主小川市郎兵衛と共に小川新田を開拓しました。武蔵国多摩郡岸村に鎮座していた熊野宮を勧誘して、宝永元(1704)年榎の大樹の下に祭ったものです。小平の新田開発以前からこの地に1本の大樹があり、そのたけは群を抜いて高く、「武蔵野乃一本榎」と呼ばれ、旅人の目印として親しまれていたと伝えられています。

2 玉川上水

6 小川水衛所跡



かつて水衛所では、江戸市中への水を確保するため、「水番人」と呼ばれる人が常駐し、上水に流れる水量の確認や、落ち葉等の掃除などをおこなっていました。水衛所は江戸時代には奉行所の配下に置かれ「水番所」と呼ばれていました。

3 小金井桜
学園西町1丁目商大橋付近から
武蔵野市境橋付近まで玉川上水両岸



小金井桜は、元文2(1737)年に、武蔵野新田世話役であった川崎平右衛門が幕命により植えたもので、小金井橋を中心に玉川上水の両岸、およそ6kmにわたり、2千余本が植えられていました。また、大正13年には小金井桜として国の名勝に指定されています。

6 オープンガーデン (中山邸)
鈴木町1-30-89



オープンガーデンとは、個人の庭を一定期間、一般の人に公開するという活動です。丹精こめた庭や花壇を開放し、訪れた人との交流を深めながら季節の植物を楽しむオープンガーデンは、まちやコミュニティに潤いを与えてくれます。小平市では、小平グリーンロードに代表される自然と潤いのある街づくりを目指しています。この一環として平成19年から「こだいらオープンガーデン」がスタートしました。

3 玉川上水オープンギャラリー



玉川上水に咲く花々とこの辺りで見られる野鳥の写真が展示されています。季節ごとに展示内容が変わります。中には貴重なシーンを撮影したものも展示されています。

5 オープンガーデン



▲柴山邸 上水本町2-1-4
▲津村邸 上水本町2-11-25

4 鈴木遺跡資料館
鈴木町1-487-1 TEL 042-323-2233



鈴木遺跡は、昭和49年6月に、現在の鈴木小学校の用地で発見された、約1～3万年前の旧石器時代の遺跡です。発掘調査により数多くの遺物が出土し、なかでも局部磨製石斧は、貴重な資料です。それらは現在、鈴木遺跡資料館に収められ、一般に公開されています。また、江戸時代末期～戦時中にかけての遺物も展示されています。
【開館時間】10:00～16:00
【休館日】月・火・木・金曜日(祝日・休日は開館)、年末年始(12月27日～1月5日)

5 イチヨウ並木
小平団地内



団地内を東西に通るメイン道路の両側に高くそびえる62本のイチヨウ並木は、団地の建設当時からシンボルです。春には新緑、夏はさわやかな緑陰、秋は黄金色に染まり、憩いとやすらぎの空間をつくっています。

4 ふれあい下水道館
上水本町1-25-31 TEL 042-326-7411



平成7年10月に作られたこの施設は、地下25メートルに埋められている下水道管の中に入ることができ実際に下水の色やにおいを体感することができます。また、下水道の役割や仕組み、歴史などを分かりやすく映像システムやパネルで展示しています。大型モニターでは下水をきれいにする微生物の観察もできます。
【開館時間】10:00～16:00
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月27日～1月5日)



玉川上水

承応3(1654)年、江戸市中への給水のために玉川兄弟が幕命により水道施設「玉川上水」を造りました。羽村から四谷大木戸までの約43kmの水路です。この玉川上水は貴重な土木遺産として、平成15年8月27日に国の史跡に指定されました。小平グリーンロードは玉川上水のうち8kmの区間で、上水に沿って自然が多く残っていて、植物や野鳥の種類も多く、自然観察や静かな散策ができます。

学習型体験農園「みのり村」

小平市に初めての農業体験ファームとして開設されました。農園主が作付け計画を立て、指導してくれる本格的な野菜作りを行う市民体験型農園です。種や苗・肥料・農機具などは農園主が準備し、種まきから収穫・後片付けまでの農作業が年間を通して体験でき、良質な野菜を収穫することができます。

市内には、この他に体験塾「畑のおじさん」、体験ファーム「華(はな)農園」、体験農園「グリーン」があります。

学習型体験農園「みのり村」 上水本町1-17-23
体験塾「畑のおじさん」 天神町2-17-10付近
体験ファーム「華(はな)農園」 小川西町5-43
体験農園「グリーン」 花小金井南町2-10